

【古切手収集隊】隊員大募集！



皆さんは、ご存知でしたか。使用済みの古切手で、アジアを中心とする医療に恵まれない地域に医療協力ができることを。社団法人日本キリスト教海外医療協力会（JOCS）では、1964年より使用済み切手運動をおこない、医療協役に役立てているそうです。

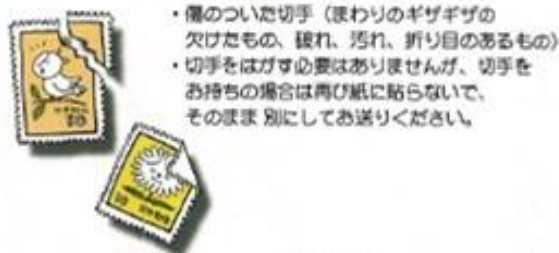
工事の書類など、当社へは切手の貼られた郵便物が数多く届きます。捨ててしまえば、ただのゴミですが、集めれば医療協力ができることに気が付き、使用済みの古切手を集めています。

ここで当社から皆様にお願いです。皆様のお手元にある郵便物へ貼ってある使用済み切手を、「桜とそばを楽しむ会」の会場へ、お持ちください。専用の古切手回収ボックスを設置いたします。ご協力、よろしくお願いたします。

＜古切手の集め方＞

- ・まずは、切手が貼られている郵便物を用意してください。
- ・切手の廻りを5mm～1cm残して切り取ってください。
- ・切り取った切手は、袋などに入れて、桜とそばを楽しむ会 会場へお持ち下さい。
- ・当社分とあわせて、JOCSへ郵送いたします。
- ・後日、JOCSから受け取りの礼状が送られてきますので、皆様へ福富住宅NEWSを通じて、御報告いたします。

以下のようなものは換金できません。ご注意ください。



- ・傷のついた切手（まわりのギザギザの欠けたもの、破れ、汚れ、折り目のあるもの）
- ・切手をはがす必要はありませんが、切手をお持ちの場合は再び紙に貼らないで、そのまま別にしてお送りください。

切り方



- ・封筒に貼ってある切手を、周囲約5ミリから1センチの余白を残して切り取ってください。
- ・封筒の裏側の紙をいっしょに切り取らないでください。



“ちょいとできてちょいと役立つ”『ちょっといいことプロジェクト』
略して『ちょいプロ!』 皆さんも一緒に始めてみませんか。

当社は、社員5名で全員が親族の小さな工務店です。そんな小さな会社でも、会社は会社。出来ることは小さいかもしれませんが、会社として社会貢献活動を行いたいと考えています。そこで、“ちょいとできてちょいと役立つ”をスローガンに、人に・未来に・地球に対して、ちょっといいことをする活動『ちょいプロ!』を展開していきたいと考えています。

『小さなことからコツコツと...』どこかで聞いたようなフレーズですが、私たちのような小さな会社でも、自分たちのできることを、できる範囲で、続けていくことが大切だと考えています。

ちょっと気をつければできることから、みなさんも一緒に始めてみませんか？